

オンライン診療と緊急避妊薬

2020年5月13日

公益社団法人 日本産婦人科医会 記者懇談会

前田津紀夫

医政地発1121第1号・医政医発1121第3号・健健発1121第1号・薬生総発1121第1号・
子母発1121第1号 令和元年11月21日

緊急避妊に係る診療の提供体制整備に関する取組について（依頼）

- ・ 緊急避妊薬の処方を初診からオンライン診療で行うことを
例外的に可能に
- ・ 対面診療の方が迅速な内服が可能であることから、適切に
対面診療を受けやすい体制整備も行う
- ・ オンライン診療を今後行う医師を対象とした緊急避妊に
係わる診療の研修を実施

薬生総発0117第7号 令和2年1月17日

「オンライン診療の適切な実施に関する指針」を踏まえた緊急避妊に係る診療の提供体制整備に関する薬剤師の研修について（依頼）

- ・研修は、日本薬剤師会及び各都道府県薬剤師会において実施
- ・実施地域の医師会及び産婦人科医会と連携
- ・実施される都道府県の薬剤師の希望者が参加できるように配慮
- ・研修を受講した薬剤師及び従事先の薬局は厚労省で公表

厚生労働省医政局医事課・医薬生活衛生局 事務連絡 令和2年4月10日

新型コロナウイルス感染症の拡大に際しての電話や情報通信機器を用いた診療等の時限的・特例的な取扱いについて

（6）オンライン診療を実施するための研修受講の猶予について

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況に鑑み、本事務連絡による時限的・特例的な取扱いが継続している間

- ・当該研修を受講していない医師が、オンライン診療及び本事務連絡に基づく電話や情報通信機器を用いた診療を実施しても差し支えない
- ・感染が収束して本事務連絡が廃止された場合は、指針に定めるとおり、研修を受講した医師でなければオンライン診療を実施できない

COVID-19 感染予防体制下での事業の現状

各都道府県薬剤師会主催の緊急避妊に関する講習会
(日本産婦人科医会が講師派遣の形で協力)

47都道府県のうち14都道府県が講習会を終了
33都道府県がCOVID-19のために講習会を延期

緊急避妊薬のオンライン処方に対応できる講習完了した薬剤師が不在の都道府県が存在